

ロータリーに輝きを

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ゲイリーC.K.ホアン 2800地区ガバナー：池田 徳博 ガバナー補佐：大久保 章宏
会長：布施 富将 幹事：寺崎 利彦 会報委員会 委員長：浅野 裕幸
委員：金田 亮一 茨木 寛司 土屋 瞬 佐藤 直人

第2052回例会

2014-9/2(火) 天気(晴れ)

□例会場：ホテルキャッスル
□点 鐘：PM12:30 布施 富将 会長

□司会進行 (SAA)：伊藤 誠 君
□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



皆さんこんにちは。本日は沢山の
お客様がお見えになっております。
ご紹介いたします。

本日卓話を頂戴します山形県環境
エネルギー部長・森谷俊雄様、先日行
われましたALSチャリティゴルフコン
ペにてご尽力をいただきました日本
ALS協会山形県支部・川越隼雄様、
山形北RC・中村昂三郎様、山形イブ
ニングRC・渡邊由紀夫会長、大竹隆

幹事。また、本日はお試し例会でもございます。2名の方がいらしています。TSプラザマネジメント株式会社山形本店店長荒井様、東北架設サービス落合様です。皆様、

山形南ロータリークラブの例会によろそおいで下さい
ました。誠にありがとうございます。

先日、8月15日に行われました「ALSチャリティゴル
フコンペ」も第19回を迎えました。これまでは当クラブ
と山形北RCとで行ってきましたが、今年から新たに山形
イブニングRCも参加していただき、盛大にとり行われま
した。来年の記念すべき第20回の開催は今年以上、盛大
に行われますよう皆様のご参加とご協力を心からお願い
いたします。

9月に入り、暑い日と寒い日があっさりしてまいりまし
たが、皆様におかれましてはお体にくれぐれもお気を付け
下さい。

幹事報告

寺崎 利彦 幹事

- 9月9日は、新世代のための月間で「少年非行の現状と健全育成活動」山形警察署統括少年補導専門官米野涼子氏です。
- 9月16日は、ガバナー公式訪問です。100%の出席宜しくお願いいたします。
- 9月23日は、秋分の日で休会となります。
- 9月27日は、30日の例会変更で「秋の日帰り旅行と職場訪問例会」で石巻・平泉方面に参ります。石巻では、東日本大震災の現状視察、職場訪問はみらいサポート石巻を訪問いたします。出欠の締切が9月12日となっております。お早めに提出願います。
- 中山ロータリークラブより9月9日の楽天の野球の試合へのご案内がきております。
- 第40回山形市内7ロータリークラブ親善ゴルフコンペのご案内がきております。申込の締切が9月16日となっております。お早めにお申込下さい。
- 本日、例会終了後理事会を開催いたしますので理事の方は暫時お残り下さい。

委員会報告

親睦委員長 阿部 浩一 君

9月の会員誕生日は、布施富将君、谷口義洋君、熊谷昌和君、阿部浩一君の4名の皆さんです。



ニコニコBOX 石山 祐介 君

- 谷口 義洋君 誕生日ありがとうございます。
- 布施 富将君 誕生日ありがとうございます。
- 阿部 浩一君 誕生日ありがとうございます。
- 伊勢 和正君 9/27の「秋の日帰り旅行」よろしくお願いたします。
- 高梨 和夫君 山形市民ゴルフ大会で優勝しました。
- 金森 正耕君 新入会員の齋藤伸治君のお父さんとは長いお付き合いです。イブニングRC渡邊由紀夫君 ALSチャリティゴルフコンペありがとうございました。イブニングRC大竹 隆君 ALSチャリティゴルフコンペありがとうございました。
- 金子 靖二君 妻の誕生祝いに花をいただきありがとうございます。
- 土田 貴英君 新入会員の齋藤伸治君ご入会ありがとうございます。
- 齋藤 伸治君 今後ともよろしくお願いたします
- 浅野 裕幸君 妻の誕生祝いに花をいただきありがとうございます。
- 松田 勝彦君 山形中央高校、甲子園出場の募金ありがとうございました。



9月のテーマ

9月は祝日も多いですね。
「休日の過ごし方を
教えて下さい。」

9/14(日)は
【日本一の芋煮会】に行きましょう!
私の後輩たちが頑張っています!

本日の一言



日本一の芋煮会第2回実行委員長
稲村 佳宏君

新入会員の紹介

スポンサー 武田 秀則君
(株)齋藤管工業 代表取締役社長
齋藤 伸治 君



ALSチャリティゴルフ贈呈式
ALS協会川越事務局長
北ロータリークラブ 中村様
イブニングロータリークラブ渡邊様
大竹様



米山奨学金の贈呈
ソフ・メイランさん



例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稻荷神社 事務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日
山形西 山形イブニング

火曜日
山形中央

水曜日
山形

木曜日
山形北

金曜日
山形東



「第38回全国育樹祭」と 県環境エネルギー部の 新しい施策について



山形県環境エネルギー部長 森谷 俊雄氏

1 全国育樹祭の開催について

第38回全国育樹祭は、10月12日に金山町の「山形県遊学の森」で開催されます。本県での開催は、昭和63年以来26年ぶり、全国初の2回目であり、皇族殿下をお迎えして、県内外から約5,000人の参加者のもと、「うけつごう緑の大地 羽ばたこうぼくらの未来へ」を大会テーマとし、3つの「開催方針」に基づき開催します。

方針の1つ目は、「森林の持つ多面的な機能を再認識いただくとともに、緑環境税なども活用して県民参加の森づくりを一層推進していく」こと、2つ目は、「森林資源を活用した持続可能な循環型社会を推進していく」こと、3つ目は、この大会を「東日本大震災からの東北復興」のシンボリック行事として位置づけ、東北地方全体の元気再生につなげていくことです。

また、大会を契機に「本県の豊かな森林を守り、活かし、次世代に継承する県民運動の一層の推進」につなげ、さらには、育樹祭の開催を通じて育まれる「森づくり」の気運を、平成28年度に本県開催が決定している「第36回全国豊かな海づくり大会」へと継承していきたいと考えています。

大会当日の式典行事では、皇族殿下のお言葉やお手入れをいただくほか、功労者への表彰などを行います。お手入れは、第53回全国植樹祭で天皇皇后両陛下がお手植えされたブナ、ヤマボウシへの施肥をしていただく予定です。また、「式典」の前後には、全参加者から会場周辺の緑地で施肥などの育樹活動を実践していただきます。

「プロローグ」では、オープニングアトラクションとして、地元金山町の伝統芸能「有屋音楽」の演舞のあと、豊かな山形の自然や歴史、文化などを映像で紹介し、最後に「花笠踊り」の群舞で華やかに式典を開幕します。

「式典」の中での、「メインテーマアトラクション」では、山形や東北の美しい自然、木と人との関わりについて、芭蕉の「奥の細道」の旅になぞらえて紹介するとともに、東北復興への思いを込めた苗木を、被災地の緑の少年団に知事から贈呈します。

「エピローグ」では、「母なる川」最上川をモチーフに山から里、海へと連なる本県の姿を、音楽と映像プログラムで上映するとともに、エンディングでは、山形県ゆかりの民謡や参加者全員による合唱のコンサートを行います。

開催までの残り少ない期間、万全を期して準備・運営に取り組んでいきます。

2 エネルギー政策の推進について

東日本大震災、福島原発事故を踏まえて、平成24年3月に、「エネルギー戦略」を全国に先駆けて策定しました。その「基本構想」では、20年後の「目指すべき本県の姿」は、再生可能エネルギーを中心としたエネルギー供給基盤を整備し、生

活や産業活動に必要なエネルギーを地域の中から生み出すことにより、「産業の振興・地域の活性化」と「安心して暮らせる持続可能な社会」を創り上げ、それを次世代につないでいくこと、としています。

また、戦略では、電源と熱源を合わせて、電力換算で、戦略策定から20年後の2030年までに新たに101.5万kwのエネルギーを開発することを目標としています。

県では、開発目標の実現に向けて、「大規模事業の県内展開促進」「地域分散型の導入促進」の二つの視点で施策を展開しています。具体的には、①家庭・事業所、公共施設への導入促進、②エリア供給システムの構築に取り組み、県内産業の振興、地域の活性化につなげていきたいと考えています。開発量は、平成26年3月末現在で、太陽光発電、風力発電を中心に12.4万kwとなっています。

今年度は、導入を加速させるため、ミドルソーラーを含む太陽光発電や木質バイオマス発電・熱利用の導入促進に向けて、補助対象の拡充を行っています。

3 山岳資源の魅力向上プロジェクトの推進について

山形県には、個性豊かな山々があり、様々な高山植物、日本一豊かなブナの天然林など特徴的な自然景観や、出羽三山に代表される山岳信仰など、これら山岳資源は観光資源としても高いポテンシャルを有しています。

今年度、本県山岳資源の魅力向上に向けた推進方策や、受入態勢の充実に向けた取組み等について、県内外の山岳専門誌や旅行関係者、登山関係者、観光関係者などの方々から意見をいただき、今後取り組むべき方向を検討しています。

4 海岸漂着物対策の推進について

庄内海岸では漂着ごみの6～7割が陸域部からのごみであるため、陸域部でのごみ発生抑制対策が必要です。県では、体験型環境教育として「とびしまクリーンツーリズム」を5月から9月まで、意識啓発や人材育成、飛鳥の魅力のPRを目的に行っています。海岸のごみを拾いながら漂着物問題について学習し、飛鳥ならではの体験をする内容で、参加者から好評を得ています。



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	53名		40名	
前回修正	52名	45名	45名	100.0%
他クラブで メイクアップ された会員	(米山記念奨学会理事会) 武田 和夫			

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは？

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは？

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員